

地域課題について

最後に、地域課題について伺います。

青山町は旧陸軍施設跡地に出来た町のためT字路や変速交差点が多く、交通事故も多いと聞きます。その中でも、岩手県道 223 号線とサンサン青山さん通り商店街の交差点は大きな事故が多く、私が事務所をお借りしているここ 19 年ほどでも、死亡事故を含む人身事故が何回も起きています。これほど重大事故が多いのは、あの場所に事故が起きやすい何らかの原因があるのではないかと考えますが、状況の改善が見られないまま現在に至っています。

2000 年からこの交差点付近で起きた交通事故件数、被害の状況、事故原因、事故以降実施された交通安全対策についてお聞かせください。

信号や横断歩道等の交通安全対策は直接的には岩手県警の管轄だと思いますが、あまりにも大きな事故が多いため、盛岡市でも何らかの対策を取っていただきたいと考えますがご所見をお聞かせください。

〔市民部長答弁〕

県道 223 号線とサンサン青山さん通りが交差する丁字路交差点で起きた交通事故の件数についてであります。所轄の盛岡西警察署に伺ったところ、存在する一番古い平成 14 年のデータで 6 件、その後、平成 19 年で 2 件、最近の 5 年間では平成 24 年は 4 件、25 年は 4 件、26 年は 0 件、27 年は 7 件、28 年

は6件とのことであります。

被害の状況であります。平成14年は人身事故が3件、物損事故が3件、平成19年は物損事故が2件、平成24年は人身事故が1件、物損事故が3件、平成25年は物損事故が4件、平成27年は人身事故が1件、物損事故が6件、平成28年は人身事故が2件で、うち1件は死亡事故、物損事故が4件であり、事故の主な原因としては運転者の前方不注視などの安全運転義務違反とのことございます。

事故以降に実施された交通安全対策についてであります。警察といたしましては、パトロールの強化や横断歩道の白線が薄くなった場合の塗り直しを実施しているとのことあります。市といたしましては死亡事故が発生した場合などには、市の広報車により交通安全を呼びかける広報活動を行っております。

次に市を含めた交通安全対策の実施についてであります。警察、交通安全協会、道路管理者などの関係機関のほか、町内会の方々と一緒に交差点における現場の確認を行い、路面標示による車輛運転者への注意喚起や街灯の明るさの施設改良など交通事故防止の安全対策について協議してまいりたいと存じます。